

商 況

販賣旬報 第 133 號 昭和 5 年 7 月 12 日

製 鐵 所 販 賣 部

上半期と 6 月の三港輸入状況——減激 (1)、當然斯くあるべくして然も中々に出現せず、鶴首して待たれた輸入減と云ふ現象も別表の如く、6 月に於て全く本調子となつた。「總て硬軟の市況が輸入に反映するには 6 箇月を要す」との原則通りである。死兒の齡を勘定する愚てはあるが此輸入減が不況の深刻化し初めた今年の初頭から此調子になつて居たら、こうまで市況も悪化しはしまいと遂々愚痴の一言も云ふて見たくなる。

(2)、6 月にどれだけ減じたか 1 月以來の數字を並べて見ると

5 年 1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
43,101	43,517	41,883	36,015	37,477	19,080

と 6 月に於ては 5 月迄とは全然其趣を異にして前月の殆んど半數に近いと云ふ正にエボックを劃しての激減である。内容に就て見ても甚だ穩健で頭痛の種であつた鋼板 0.7 耗超が $\frac{1}{2}$ に減少したなどは當然過ぎる程當然であるが棒型鋼共大體に於て急角度を劃いて減少して居る。

(3)、青息吐息で半歳を暮したが其間の輸入状態を前年と比較して見ると 4 年上半期の總計 34 萬 6,000 に比し本年は 31 萬 1,000 と 13 萬 5,000 噸の減少を示して流石に此不況を映して居る。概念的に減つたもの増加したものの、變らぬもの、3 つに區分して見よう。

- 1、減つたもの 棒鋼、山形鋼、工形鋼、鋼板 (0.7 耗以下)、軌條、線材、鋼管。
- 2、増加したもの 鋼板 (0.7 耗超)、シートパイル。
- 3、變らぬもの 溝形鋼、鋳力板等である。

(4)、之と現在の市況とを結び付けて考へて見ると、減つたもの、中で棒鋼、山形鋼は所謂自給自足を誇るものであるが現在の市況に照し、彈力のない自給自足が如何に衰れてあるかの標本を見せつけられた様な気がする。

線材が比較的手堅いのは一に此輸入減に依るが、何時も云ふ通り鋼板 (0.7 耗以下) の此減少振りにも猶ドン底を彷徨して居るのは悲惨である。此を見る度に消費統計の必要を痛切に感じさせられる。

増加したものでシートパイルが此不況にも不拘増加の傾向にあると云ふのは如何に其使用價值が高いかを誇るもので注目に價するだろう。鋼板 (0.7 耗超) の市況悪化は少くも其原因の半分は此數字が背負はればなるまい一時の好況に眩惑された外註が如何に恐ろしいかは何度でも繰返し々々見せられるがどうしても、諦められぬと見える。

減つても市況が悪い故去年と變らなくてよい筈がないと云へるものに溝形鋼がある、もう一つ、此不景氣の際「面白い」など、云つては叱られるかも知れないが兎に角面白い現象は鋳力板の輸入である、其輸入は非常に規則的な足取りで進んで居る、毎月のそれを前年と比較して見ると判るが本年上半期のそれも去年のそれと殆んど符節を合せた様である此は需要方面の限界が甚だしく限られて居ること、輸入者の度が限られるのに原因するのではあるまいか。

黒薄鋼板の輸入は殆ど皆無 別項の速報に見る通り上旬の黒薄鋼板は三港合せて只の 68 噸と全く記録破りの數字を見せた、横濱に於ては 1 噸もないと云ふ奇蹟的の現象である。

クレオソート油とベンゾール類 (1)、輸出向クレオソート油順調 全般の事業縮少から極端なる購買力の減退を來して市場の買人氣は振興するに由なく、内地クレオソート油界は程度の差こそあるが何れも相當の窮狀に陥つて各關係者とも成行き任せの儘に推移し、此處にも亦産業國難の縮圖は擴げられて居る。

内地品の供給過剰は今に始まつた事ではないが、その唯一の緩和策とも云ふべき當所品輸出向は本年度に入つて既報した 4 月中旬積以降急速に増加し、而も懸念された米國市價が保合したので幸に賣値は少しも崩れずに引續き順調な商談を示して居る。以下に 4 月積以降の輸出狀況を簡単に擧げて見たい。

積込時期	4 月中旬積	5 月上旬積	5 月下旬積	6 月下旬積	* 7 月中旬積
船名	曉光丸	ウエルス丸	玖馬丸	モントリール丸	ウエルス丸
數量	839 t 938 kg	666 t 258 kg	1,232 t 035 kg	886 t 055 kg	800 t 000 kg
計					4,674 t 286 kg

備考 7 月中旬積 11 日午後八幡入港の豫定實數量未定ナリ。

(2)、純ベンゾール及純トルオール据置 一期毎に需要激増し全能力を擧げての生産も常に供給量は不足勝であつた、當所純ベンゾールも、銀相場の大暴落を主因とする支那方面への特殊染料の輸出不振から、今春來多少荷動の緩みを見せて珍しくも一部大口方面の今期希望數量は多少減少した向もあるが、純トルオール相變らず益々希望數量を増して定期契約向への割當てすら満たし得ない状態にある。

以上前者の一時的現象によつて多少異つた兩様の歩みを示して來たが、是等の價格算定の基礎をなす 1 月以來の當所一般ベンゾール類に大した變化が無かつたので、結局今期(自 7 月至 12 月渡)一般向價格は下記の通り何れも据置となつた。

1、純ベンゾール 金 200 圓替 2、純トルオール 金 295 圓替

備考 八幡工場構内容器付 1 佛純單價

(3)、モーターベンゾール不變 親會社の値上發表も實際商談には何等の効果なく揮發油界は依然期待を裏切つて採算無視の一部安植物横行に相場は超特急式に安直を逐つて對策材料出盡しと迄報ぜられて居る。

夫れだけ一般ベンゾール市況も影響を受けて相變らず軟弱を傳へられ、當所品一部直需要筋からも折々相當の弱音を聽くに至つたが、引續く供給數量の大不足と大口需要者夫々の意嚮を參照して當所モーターベンゾール價格は今期も据置に決定し、ソルベント其他も總て關係状況に應じて同じく据置となつた。

1、モーターベンゾール 70 桶以上契約の場合 金 163 圓替 35 桶以上 金 173 圓替 35 桶未滿 金 183 圓替

2、100%ベンゾール 3、ソルベントナフサ 30 桶以上契約の場合 金 130 圓替 30 桶未滿 金 135 圓〃

4、製鐵テレメン油 金 140 圓〃

東西市況——沈滞 當所定期契約問題に搦んで東西共落ち付きなく、外電はバーベース 6-4-0 と益々軟弱を報ずる等、氣迷ひと弱氣材料が錯綜して來たので、不相變の極端な荷動不振と梅雨氣分も織り込まれて市況は一層沈滞の状態となつたと云はれ居る。

東京市況

丸鋼 賣行一段と不振となりザリ貧状態を續けて居る、そればかりでなく相當安價のものが出るなどと火に油を注ぐ様な噂も流布されて市場は一再ならず脅え氣味と云はれて居る 9 mm も日を経るに従つて力盡きたものが弗々と市場を彷徨し初めたと見られて居て總體に軟調を辿つてゐる。

角平鋼 角は手持薄ながら不相變不味、平は 2½" 以下では ¼×2 が品薄を傳へながら伸びない外、一段安を傳へられ 3" 以上は不動。

型钢 中型等山はメーカー相場 77 圓が公然の秘密との市場の噂で續落となり目先も不安と云はれて居る大型は稍好感、不等山ダラ安、溝型は益々受難の時となり 2×4 は反落氣分甚たく其他も一般に引緩めと見られて居る。工形の部分高は續けられて居るが例の 6×16 は當所品の入荷に押されて 9 圓 30 錢と崩れ悲觀。大口見積が例の通りメーカーへ直接走るので何時迄も問屋の腹が空足となつされて居る。

鋼板 類勢を續けて居る、4.5 以上は市場は比較的手持薄であるシャーの在庫を考慮に入れて悪化し、また實際可なりの安植物が出る様子で先行も望なしと傳へられて居る。1.6×5×10 のみは品掠れに 12 圓 7、80 錢を頑張つて居る。

大阪市況

丸鋼 減産確定 9mm 分野決定は幾分業界に安定を與へたかに見ゆるも商況に變化を來たず程度に到らず依然閑散。各問屋筋の手持薄と共に先物に對し微弱ながらも考慮を拂はれ出した様に見られて居る。

角平鋼 角鋼 22, 38, 50mm は拂底し其他不變。平鋼伸鐵ものは漸く本月に入つて 1.00 値上げを見ることゝなつた、3½" 以上の平鋼は賣行不振に滞貨多し。

型钢 山形鋼協定不成立に一般軟化し苦もなく 80.00 圓を割つた。大型もの及び不等邊も期待に背きて賣行不振。工形鋼大體の氣配としては不變なるも時に部分高を見せてゐる。溝形鋼は全く賣行不振に火の消えた如き有様だと云はれてゐる。

鋼板 1.6, 3.2 品薄に氣を持ちしも當所品出廻りに押されて伸びず。4.5 以上は鋼板共販解散に 85.00 を割らんとしつてゐる。

線材 製品の生産過剩は實需減退と相俟ち人氣は次第に弱り且つ當所の入荷報に接し本國安も響いて市中値段も下向いて先旬より 50 錢方落した模様である。

鋳力板 外電は本國小販りを報じて居るが市中取引閑散。従つて相場も釘付け化されて面白味は乏しい。

鐵鋼界日誌

7月1日 大阪鋼板販賣組合の解散 同會は昨今の市況悪化に伴ひ外部製鋼業者其他の進出ありて組合協定建値の維持困難となりたるに加へ更に内部の協調を缺き組合の存続不可能となりたるを以て7月1日組合總會を開催の上會員一致の決議を以て解散せり。

7月23日 鋼材聯合會 第19回聯合委員會。午前9時より大阪俱樂部に於て、6月中の丸鋼及平鋼實産高、製品仕向先等の報告あり、猶丸鋼ベース物を更に9月以降11月に至る3ヶ月間5割減産續行を決議せり。

7月24日 關東鋼材販賣組合 常例理事會。正午より組合事務所に於て、引合高、賣約高等の報告及び市況に關し種々協議せり。

7月28日 木曜會 正午より製鐵所出張所に於て8月中のプログラム次の如く決定。

8月1日諸入札發表 8月8日諸入札締切、8月15日先物協議會(於大阪)、新カタログ實施の件を決定

製鐵所製品の重量計算 當所製品の重量計算は當分の内從前のカタログに據るものとす新カタログの實施期に就ては追て發表す。

販賣旬報 第134號 昭和5年7月22日

10、11月積先物協議會

7月11日開催の豫定だつた協議會は買手側の希望によつて延期されて15日東京出張所に開かれた。深刻な不況に直面し、殆んど起倒の分岐點に立つて居る際とて異狀に緊張した氣分旺盛し、集まる者70名を超えて折からの暑氣に蒸せ返る程であつた。先月の協議會に於ける約束に從つて別表の如く今月より棒鋼建値の區分に於て變更をした。先づ買手側の希望値段を見ると別表の様に一列一體に甚だしく外註値段を下廻つて殆んど之を無視する感がある。當所は元來我が分野に屬するものに就ては一般が外註し得ざる最高値段を目標として建値をなし以て

區分\品種	入電沖着	河岸着値段 (爲替% $\frac{3}{8}$)	希望	決定値段	備考	業界の安定を期して來たのである、
丸鋼ベース	6-1-0	79.43	75	77	3圓下	之は買手側としても充分承知の筈で
" 徑9mm	6-7-0	82.83	74	75	2圓下	あるが兩3月以前より買手側の希望
角鋼50mm以上	6-1-0	79.43	75	77	75	は外註値段と隔絶した安値希望が現
" 50mm以下						
平鋼70mm以下	6-2-0	79.91	75	77		はれ特に今月に於て甚だしいものが
" 36mm以下	6-2-0	79.91	74	74	据置	ある、之は即ち當所に從來の外註追
中小型山形鋼	6-2-0	79.91	75	77	5圓下	從主義の放棄を迫る様に感ぜられる
大型山形鋼	6-2-0	79.91	76	78	3圓下	が斯く熱心な買手側の希望とあれば
工形鋼	6-4-0	80.88	78	79	2圓下	當所としても相當考慮の必要がある
溝型鋼(吋寸法)	6-13-0	85.24	80	83	3圓下	然し事は將來に懸る重大問題なので
" (耗寸法)	6-6-0	81.85	77	79	2圓下	此點に關し協議會劈頭に於て買手側
鋼板6.0mm以上	7-4-6	90.82	82	83	3圓下	の再考を促した。依つて買手側でも
" 4.5mm						
" 3.2mm						
" 2.3mm						
" 1.6mm	7-10-0	98.49	97	97	4圓下	熱慮する事になり其結果として希望
線材	6-15-0	79.65	75	78	3圓下	としては外註値段追従は捨てないが
鋳力板170	1-16-5	19.23	19.10	19.10	50錢下	今日の場合海外もシンチケートの崩
" 100	1-0-0	10.40	10.40	10.40	20錢下	壞により先行甚だしい不安に驅られ
黒薄鋼板	13-5-0	158.81			未決定	

備考 鋼板 6.0mm 9/10 月積、4.5mm 9/10、10/11 月積値段トス
て居ると、内地市場が現在の如く異狀な悪化状態にあるので其點を成る可く強く考慮せられたいとのことであつた
中小型山形鋼は山形鋼生産協定の不成立によつて、民間メーカー値段に追従の已むを得ざる状態に立ち到りたる爲一
舉5圓下げの77圓を現出した。

又、黒板は鍍金板の需要の激減によつて當業者は甚だしい難局に立つて先月の約があるが到底之を履行する力なき
爲め遂に4社より7月中に何等かの對策を提議する條件の下に一時建値を見合すことになつた。

猶エキストラを次の如く改正した。 角鋼 12 耗 1 圓 山形鋼 200x200mm 2 圓

東西市況——情氣滿々 讀む方もまたかであるが書く方も厭氣がさす。梅雨はカラリと晴れたが業界は何時迄經つても濕つばい話の連続である。

大陸はシンデゲートの崩壊でベース 5—18—6 と急轉直下し、猶コンファーム、オツファアをすれば 5—15—0 は確實とも云ふし、内地は内地で生産制限なんて掛聲をしても二階から眼藥程の利目もなく共販問題は只今進捗中とは聞くが何時決定するとの目安も付かず多分躓いて額から赤い血が出るまでは纏まるまいと悪口を叩く者もある程に至る處情氣滿々として、大阪は御祭さへ擔ぎ出して荷動不振の云ひ譯けする程行き詰つたと云はれて居る。

東京市況

丸鋼 6mmは稍品薄に漸く現状を維持し、8mmは伸鐵に押され、9mmは刀折れ矢盡きたものはダブル、ウェト 7 圓 10 錢と云ふ惨落振りを傳へられて居るベース物同斷、指値は 6 圓 90 錢さへ稱へられ 50mm 以上は當所の乙種が弱氣を助長して居ると傳へられて居る。

角、平鋼 角は消化力の鈍いものだけに目立ちがしないが環境に押されてのザリ安を續け、平は前旬來の 牙×2 と 3/8×3 が手持薄に稍睨りを云はれて居る外不變。

型鋼 中型等山は協定破れに續いて當所先物 77 圓が響いて暗澹となり成行としては 7 圓 80 錢位なるも先行不安に指値さへないと噂されて居る。大型物保合、不等山は 3×4、が一段安に脅えて居る外軟勢不改。溝形の勢益々急に、特に問題の 2×4 は己に 7 圓 50 錢の關門近く迫つて居る。例外的に 4×8 は品切れに 15 圓と突飛な稱値である。部分高にどうやら餘喘を保つて居た工形も僅少の入荷に追々と平均されて一時の面影も薄くなつたと云はれて居る。

鋼板 1.6×5×10 の好調を除いては顔色なく、厚物は買手に翻弄され氣の早い連中は 8 圓の臺割れも間近とさへ傳へられ、厚板共販の成立を鶴首して居ると云はれて居る。

大阪市況

丸鋼 夜があげれば採算割だ、昨日の高値も今日は安値に早變り、盲目的に信じられて來た、經濟と常識が、十露盤と首引きでつち上げた所謂値頃觀もそばから打消されて、もう底だの聲も耳蝸ものとなつた。我が丸鋼界もこうした現實の閑散には抗する能はず先行は兎に角とせられザリ貧的に軟化して居る。50mm、55mm の品薄も當所品出廻りに緩和せられた模様で、9mm は相も變らず悲境のドン底に呻きつゝあると云はれて居る。

角、平鋼 角、平鋼共に商況は先旬に大差なく推移しつゝあるやうであるが角鋼は品切れのものある割合に伸力なく平鋼も弗々取引せられて居る。相場は殆んど不變。

型鋼 山形鋼中型もの市場品薄もメーカーの賣あせりに却つて悪化した模様で大型もの先物安の氣分満ちて居る。工型鋼大型もの依然睨りなるも 3×7、4×7 の如きは在庫過多の爲め 7.70 と氣鈍し。溝形鋼賣行不振と東京安に壓せられて次第弱の態。

鋼板 1.6、2.3、3.2 は品拂底に睨りを報じ最近東京より西流せる等稍活氣附きたるも當所品出廻りと先物一段安に又々不味と呆け、厚板益々軟化して 6mm 8.20 臺を現出して居る。

線材 惜しみなく値は細りそして商内は薄れて行く、前途に照準を失つた鋼材市場人は右往左往し懷疑的な恐怖心理にかられながらも、やがて來るだらうところの好況に淡い期待をへディングしてゐるけふこのごろ、我線材界が最近時ならぬ相場を呈して、閑な商賣人を羨ませてゐたがこれも財界四圍の環境に抗し得ず且つ當所品先物値段 78 圓決定發表は斯界に動からざる影響を與へたかの觀があり賣買とも見送られてゐる様である。

目下の呼値は 大陸物 (1 英噸) 85 圓 當所品並に神戸製鋼品 82 圓である。

鐵力板 「云ふまいと思へど今日の暑さ哉」 愈々三伏の夏となつた、この炎天下にどれだけの人々が喘いでゐることであらう我鐵力市場も愈々夏枯れ期に入り全く殺人的動き不振を呈してゐるやうである市中在庫薄を告げ乍ら相も變らず安値には賣物がなくまた戻つたところは買物がない有様で相場は閑散裡に一高一低を呈してゐる。

販賣旬報 第 135 號 昭和 5 年 8 月 1 日

製鐵所販賣部

新カタログの實施 曩に本所製品の重量計算に關しては當分の間舊カタログに依るべき旨發表し置きたる處昭和 6 年 4 月積より新カタログに據り實施することに決定せり。

黑板近況

(1)、苦境に呻吟すること正に 1 年餘、此間 1 度も好轉の機に恵まれず、一路軟調を辿り鍍金業者は遂に極度の繰

短を繰り返す、當所の賣出を中止すること 4 回と云ふ記録破りを演じても猶原板のライターが小名木河に充満して何時水揚げされるとも分らぬとまで云はれた黒板が不思議な事に九州に風が吹いて一寸熱が出たと傳へられて居る。

(2)、53 錢 5 厘まで落ち込んだ大阪の原板も今日此頃は 57 錢 5 厘と兎に角上伸と云ふ事實に遇つたことは殆んど 1 年振りであろう。其動機が九州の颱風と云ふから東京にはそれ程の影響はないが、それでも伴喰して若干の好轉を見た。

(3)、此現象に對し觀測は二様ある、第 1 は此を轉機として底堅く漸次好轉するだろう。市場には原板はない川崎の 6,000 噸も殆んど賣れた、官民の共販も成立近いなど云ふのが其主要な點である 第 2 は此は一時的現象で颱風一過元の空阿彌となるたろう。鍍金板の消費力は異常な減退振りである其が證據には原板こそないが製品は何處にも山と積んで居るではないか、颱風のドサクサ紛れに煽り立て、何とか買はせようと

寸 法	昭和 4 年上半期			昭和 5 年上半期		
	内地生産	輸 入	合 計	内地生産	輸 入	合 計
B.W.G.No. 23	653	501	1,154	577	64	641
24	3,119	250	3,369	1,847	62	1,909
25	735	1,500	2,235	492	209	701
26	2,991	—	2,991	2,320	512	2,832
27	825	—	825	827	—	827
28	2,082	5,200	7,282	3,980	2,108	6,088
29	480	954	1,434	380	392	772
30	11,836	56,937	48,773	14,511	19,821	34,332
31	882	85	967	691	76	767
33	1,006	15	1,021	886	273	1,159
U.S.G.No 24	1,530	—	1,530	421	—	421
25	356	—	356	176	—	176
26	1,822	—	1,822	1,396	—	1,396
27	284	—	284	806	—	806
28	10,245	—	10,245	10,502	—	10,502
29	838	—	838	415	—	515
30	3,806	—	3,806	2,289	—	2,289
30½	40,534	—	40,534	54,937	—	54,637
其 他	347	17	364	4,373	—	4,373
計	84,371	45,459	129,830	101,826	23,517	125,443

したカムフラザに引掛つて、動搖はしたが九州も 2,000 噸も出れば精々だ、そんな事では到底需給は調節されぬと云ふのである。

(4)、數字が教へる供給數量はどうだろう。上半期だけ去年と比較したのが上表である。輸入が減つた々と云ふたが、それだけ内地で補充して結局去年も今年も殆んど同じだと云ふのは事實である、其以上は各人の判斷に委せる。

本所鋼材輸出概況 本年 6 月及 7 月中に成約した本所鋼材の輸出數量を種別及向先別に分類すれば

	品 種 別			向 先 別							
	軌 條	條 鋼	鋼 板	計	大 連	牛 莊	天 津	上 海	浦 鹽	マニラ	計
6 月	17 t	963 t	141 t	1,121 t	751 t	— t	— t	370 t	— t	— t	1,121 t
7 月	31	666	1,605	2,303	740	61	268	—	1,205	31	2,303 ?
累計	48	1,629	1,746	3,424	1,491	61	266	370	1,202	31	3,424

以上の輸出値段は凡て C.F. 値段に換算、平均すれば 6 月 7 月何れも噸當約 70 圓となる。

10、11 月積先物賣出概況

1、定期契約が成立した。市場の現況から見て先物は當然激減すべきものである、定期契約の數量と先月の先物申込數量と比較すれば今月これだけでも申込のあつたのが寧ろ不思議な位である。

2、大阪は名にこそ負へれ他所の頽勢を尻目に掛けた條鋼 1,000 餘噸の申込を見せて斷然氣を吐いて居るのに、東京の 89 噸は何と哀れな姿ではあるまいか。然しタツタ 1,000 噸の申込が褒められ様とは一昨年あたり夢にも見はしなかつたらう。實に有爲轉變の世の中である。

申込總計 1,200 餘噸で賣出の 1 萬 2,700 噸の 1 割を満たすに足らぬもので、こうなると賣出噸數なるものも全く無意味の様な氣がする。

3、黒板は協議會當時は如何に頑張つても買へぬと云ふので當所は遂に 4 ヶ月空欄となつたが旬日を出でざる今日は何とか暮して行ける處か川崎の 6,000 噸の賣出もどうやら消化しそつたとは何たる皮肉であらうか。

10、11月積先物賣行概況 (單位噸)

工場名	先物賣出噸數	引受噸數	鋼板の部								鉄力板の部		黑板の部		線材の部			
			線材	一、二形	三小形	一中形	二中形	四型鋼	一大形	二、三形	軌條	計	總噸數	内譯				
			—	1,800	4,000	1,000	1,000	1,000	1,800	2,100	—	12,700		東京	大阪	名古屋	其他	
條鋼の部	丸角鋼 鋼鋼山 平鋼山 等不 溝工 先物計	—	—	10	—	28	—	—	—	—	38	74	—	20	—	54		
		—	47	—	22	17	—	—	—	—	68	87	12	55	10	10		
		—	82	—	18	—	—	—	—	—	100	157	17	100	10	30		
		—	50	5	—	10	—	—	—	25	90	331	—	321	—	10		
		—	—	—	—	15	—	—	—	353	368	415	—	415	—	—		
		—	—	—	—	—	—	—	—	15	15	18	—	15	—	3		
		—	—	—	—	—	—	—	—	270	285	145	6	85	—	—		
		—	179	15	40	70	15	—	—	663	982	1,227	89	1,011	20	107		

工場名	區分	先物賣出噸數	引受噸數	申込噸數				品種	市場向	實需向	賣出噸數	品種區分	製釘材	
				總噸數	内譯									區分
					東京	大阪	名古屋							
厚板	1,000	來月廻し	26	—	—	15	11	賣出噸數	700	700	申込噸數	賣出噸數	3,000 (600)	3,000
一中板	1,000	303	295	50	220	15	10	申込噸數	900	700	—	申込噸數	—	—
二中板	1,000	280	312	30	215	57	10	100lbs	360	200	—	申込噸數	3,435	—
先物計	3,000	583	633	80	435	87	31	170lbs	540	200	—	引受噸數	3,435 (600)	3,000
								size計	—	300	—	引受噸數	—	—
								計	900	700	—	引受噸數	—	—

備考 線材の部に於ける括弧内は定期

6、7月中大陸市況 鐵鋼界を襲つた稀有の不況は其の後も改まる氣配なく、外電はしきりに斯界の危機を傳へて、悲觀論者を適中の悲哀に導き、樂觀論者を絶望の淵に突き陥した。

取引状態は依然悪化の歩調を改めず、引合は増々枯渴して工場の大部分は操短に操短を重ねるの餘儀なきに至り將に經營難の尖端に立つて悲鳴を上げてゐる形である。

斯くして注文争奪の戦は彌が上にも猛烈を極め、佛蘭西さへ再度輸出市場に相見えて戦端を開始し、米國も東洋方面に鋼板ロッドを提げて廉賣を試み、獨白等をして益々苦境に陥れてゐる、佛蘭西のフィナンシャル、アジェレンシー及び白耳義の二大工場は尙 80 % の生産を續けてゐると發表してゐるが、實は甚だ疑はしいが若し之に誤りなしとすれば此等を除いては手持注文の枯渴をうつたへ重役の總動員下に目下引合の収集に大車輪を演じてゐるが成績は一向に振はないとのことである。かゝる状態の下にあつて相場の下落は餘りにも當然で協定品目たるを否とを問はず全製品ごとく軟化し、價格協定の如き殆んど有名無實、或は cif プライスの影にかくれては或は非協定品目の突込み値段に依る割引の方法に依つて殆んど例外なく協定破りが實行されてゐると云ふこと。棒鋼に就いて見ても協定價格は 5-7-6、10 年 1 日の如く表面相變らず保合つてゐるが、實は 5-1-0 乃至 5-1-6。下旬には既に 5-0-0 以下で取引された事實があり、工形も同様中旬頃既に N. P. 4-17-0. B. S. 4-19-0 が相場であつたらしい。轉じて鋼板界を見るに其の値下りは殊に著しく價格協定なき 3/8" は 10 日の 6-1-0 から 6-0-0、5-19-0、5-8-0 と底無しの慘落振りと 1 日 1 日ドン底へ陥込んで行く。何時の日を迎えたら好轉の機運に向つて、内地鐵鋼界にせめてもの強氣材料を興へてくれるのであらうか。

然るに 7 月 8 日巴里に開かれたる大陸鋼塊組合の會合は突如國際提携を破つて工形平製品を除く他製品の販賣及價格の自由復活を聲名した。

もとより其は寧ろ當然の歸結であつたかも知れない、既に報道した如く、各國は深刻なる不況に際會して協定價格を維持するの到底困難なるを知り、又注文配分の制度も要するに不徹底なるを免かれず、現在に於ては何等統制力なき形骸に止まるに見て、より強固なる共販組合の形成か然らずんば自由競争の舊態に復するを希ふてゐた。而も共販

組合の組織は同業者の餘りに數多きと各國の事情區々なるに於て近き將來に之が實現を見ること全く困難なる状態にあり、遂に死を賭して戦ふの擧に出でるの外選ぶべき道はなかつたのである。とり殘された工形鋼平製品も7月末までの餘命で、棒鋼、鋼板の共販組合の成否如何に多分にかゝつていた關係上將して如何なる運命の裁斷に會ふか、リエジュに開かるべき會合こそ見物であらう、兎に角も此が爲に相場は一段の下落を見せた、然し何時の世にも樂觀論者はあるもの、今までの如く協定價格が表面高値に維持されつゝ裏面猛烈なる賣崩の擧に出で區々にして眞の値段が何處にあるか全く暗中摸索であつた昔よりは寧ろ正當なる價格の表示によつて兎角疑心暗鬼を深める市場の安定と好感を齎すであらうと見てゐる向もあるが、或は然らん、かめの子見たいにチツトたくと頭をひつこめるメーカーがあることによつてどれだけ市場を禍するか、優勝劣敗の法則によつてつぶれるものはつぶし、たほれるはたほして耐え忍び得た強者共が足並をそろえた時こそ初めて相場も底をつき、好轉の方向に一步をふみ出す時であらう。

ブラッセル取引所相場下表の如し。

	棒 鋼	工 形 (N.P)	工 形 (B.S)	山 形 (大型)	鋼 板 ($\frac{3}{16}$ ")	ピレット
6 月 4 日	(5-7-6)	(5-1-6)	(5-3-6)	(5-7-6)	6-7-6 (6-10-6)	(4-14-0)
11 日	5-1-0 (5-7-5)	4-17-0 (5-1-6)	4-19-0 (5-3-6)	(5-7-6)	(6-10-6)	(4-14-0)
18 日	5-0-0 (5-7-6)	(5-1-6)	(5-3-6)	(5-7-6)	6-6-0 (6-10-6)	(4-14-0)
25 日	(5-7-6)	(5-1-6)	(5-3-6)	(5-7-6)	(6-10-6)	(4-14-0)
7 月 2 日	4-18-0 (5-7-6)	4-15-0 (5-1-6)	4-18-0 (5-3-6)	(5-7-6)	6-1-0 (6-10-6)	(4-14-0)
7 月 9 日	4-16-0	4-13-6 (6-1-6)	(5-3-6)	—	5-18-6	(4-14-0)

備 考 括弧内は協定價格其他は成行値段

東西市況——夏枯れ 不振を啣たれて居た荷動きは酷暑に入ると共に復た々々一段と甚だしくなり、地方も買氣跡を斷ちて7月は殆んど正月に亞ぐ有様と云はれ、總體にザリ貧状態を繼けて居る、特に民間丸鋼の5割減産の剰余の能力は當然、平や等山を襲ふものと睨まれて未だ現はれぬ幽靈の姿に脅えて居る模様である。また海外も入電ごとに安値を報じ、工形 5-10-0 などの噂を傳へて、さらでだに恐怖して居る市場を脅やかして居る。随つて見積などは甚だしい競争で、昭和肥料の二千何百吨許りの鐵骨は蓋し安價の尖端を切つて 71 圓 70 錢で落札したとさへ傳へられて居る。

東京市況

丸 鋼 賣行不振と相俟つて相場は日 1 日と減入つて行く、12 mm は手持は大してないが値はザリ貪を續け、9mm は市中を彷徨する安値物は 6 圓 80 錢の聲さえ聞く様になつた。太丸も僅少の安値物に脅かされて不冴。

角、平鋼 角は 19 mm 稍駢りて餘命を保つて居る外目星しいものなく、平も同斷、逐次安値に追ひ込まれて行く模様である。

型 鋼 山形鋼分野の不成立と民間丸鋼の減産の餘沫を浴びるものとして中小型山形は弱氣充滿、益々腐れて居る不等山も漸落、特に 3×4 は甚だしい溝形愈々行き詰り只不相變 4×8 か品切れに高値を呼んで居る。工形は 7½×20" 9圓と高値保合、5×12、5×10 の時物などが光つて居る外他鋼材に押されて不味となつた。

鋼 板 4.5 以下は急轉直下 8 圓の關門を往來するまでに崩れ、先行も未だ不安去らずと云はれて居る。1.6×5×10 の品掠れ 1.6×3×6 の稍好調に變りなきも全般に不安の空氣に包まれて居る模様である。

大阪市況

丸 鋼 5 割減産の繼續、市中在庫の漸減等當然高かるべき筈なるも大口鐵筋用の買手は超然として騒がず、目先 70 圓臺割の實現近しと見られて居る。各間屋筋としては手持もなく只メーカー如何に依つて受注の可否を決定するのみと比較的樂觀して居るやうである。6 mm 最近淺野製鋼より多少積出しがあつたが品掠れの市場には燒石に水の有様で相も變らず高値に取引せられてゐる模様である、

角、平鋼 角鋼 19mm、22mm は相變らず品掠れ氣味にて 38mm は當然品出廻りに一寸一服の態である。平鋼荷動きは幾分良くなつて居る、伸鐵業者は未だ苦境を脱せず原料買入に腐心し最近共同購買方針を協議せられてゐる。

海運界の不況に解體船は漸増する模様にて、8、9月中には相當な數量に昇るであらうと見られて居る。

型鋼 山形鋼中型漸落止まず、東京 74.00 の安値商内成立の報は先行を不安ならしめて居る。大型のものも當所品の適時値下と受注の確實なる爲從來の如き買思惑を阻止し順調に引下げられて居る。工形鋼ベースもの入電 5—10—0 に悲觀せられ大型ものも伸力鈍く賣急がれて居る。溝形鋼軟調の一途を勇敢に進んで居る。

鋼板 13 枚物は賣たゝきの結果下押し氣味であつたが最近市場品不足を生じ幾分反撥し 漸騰歩調に轉じた模様である。又厚板は買手次第に賣逃げの一手あるのみと全力を注がれて居る。

線材 四面楚歌の中に孤城を守つたワイヤロッドも依然たる周境の鈍重を眺めて市場在庫薄を告げ乍らも、また一般に買氣なく全く沈黙の態で最近工場の休業もあちこちにあらはれ目下殆んど休商同様の閑散ぶりを呈してゐる。

鉞力板 既報の如く外電は小旋りを報じた市場在庫も少き事ながら環境一般に悪く目下賣人氣旺盛で利喰の外に買物なく氣配は鈍重保合を呈してゐる。

東京大阪市中鐵材相場

(備考 單位 100 kg に付き(置場渡値段) 但し薄鋼板は 1 枚、線材は吨、鉞力は 1 箱當りとす)

寸法	上旬		中旬		下旬		寸法	上旬		中旬		下旬		
	東京 7月 8日	大阪 7月 5日	東京 7月 18日	大阪 7月 15日	東京 7月 29日	大阪 7月 25日		東京 7月 8日	大阪 7月 5日	東京 7月 18日	大阪 7月 15日	東京 7月 29日	大阪 7月 25日	
丸	鋼						溝形鋼							
6mm	8.90	8.80	8.90	9.20	9.10	9.50	$\frac{1}{4}'' \times 2'' \times 4''$	7.80	8.00	7.70	7.60	7.50	7.60	
9	7.25	7.20	7.20	7.25	7.10	7.20	$0.312 \times 2\frac{1}{2} \times 5$	8.00	8.40	7.80	8.00	7.80	8.00	
12	7.30	7.55	7.60	7.60	7.60	7.60	$\frac{3}{8} \times 3 \times 6$	8.10	8.10	7.70	7.70	7.70	7.80	
19	7.20	7.40	7.15	7.40	7.00	7.45	$\frac{3}{8} \times 3 \times 8$	8.10	8.10	7.70	7.80	7.80	7.80	
25	7.50	7.80	7.40	7.80	7.30	7.90	$\frac{3}{8} \times 3\frac{1}{2} \times 10$	8.10	8.10	7.70	7.70	7.60	7.70	
50	8.40	8.40	8.40	8.40	8.40	8.00	工形鋼							
65	8.40	8.40	8.40	8.40	8.40	8.00	$\frac{1}{4}'' \times 3'' \times 6''$	7.70	7.90	7.60	7.80	7.60	7.70	
角	鋼						$\frac{3}{8} \times 6 \times 12$	8.80	10.00	8.60	8.80	8.50	9.00	
9	8.40	7.60	8.20	7.70	8.20	7.60	$0.28 \times 4 \times 8$	7.70	8.20	7.60	7.80	7.50	7.80	
12	8.20	7.90	8.10	7.90	8.00	7.80	$0.35 \times 5 \times 12$	8.90	9.00	8.80	8.80	8.80	9.50	
15	8.00	8.00	7.80	7.80	7.70	7.70	$0.36 \times 5 \times 10$	8.10	8.10	8.00	9.50	8.00	7.80	
19	8.50	8.30	8.50	8.30	8.30	7.80	鋼板							
33	8.30	9.00	8.20	7.50	8.10	8.20	mm Ft Ft							
平	鋼						$1.6 \times 3 \times 6$	10.60	11.60	10.50	11.40	10.40	11.40	
$\frac{1}{4}'' \times 1\frac{1}{2}''$	7.30	7.70	7.30	7.70	7.20	7.70	$1.6 \times 4 \times 8$	10.10	11.20	9.90	11.30	9.80	10.70	
$\frac{1}{4} \times 2$	7.50	7.70	7.70	7.75	7.60	8.00	$3.2 \times 4 \times 8$	9.10	9.70	8.90	9.60	8.70	9.65	
$\frac{1}{4} \times 3$	7.70	7.70	7.75	7.60	8.00	8.00	$3.2 \times 5 \times 10$	9.80	9.80	9.80	9.80	9.70	9.70	
$\frac{3}{8} \times 4$	8.30	8.20	8.30	8.00	7.75	7.75	$6.0 \times 4 \times 8$	8.60	8.50	8.50	8.60	8.30	8.50	
$\frac{1}{2} \times 4$	8.30	8.20	8.30	8.00	7.80	7.80	$6.0 \times 5 \times 10$	8.60	8.50	8.50	8.60	8.30	8.50	
等邊山形鋼							$9.0 \times 4 \times 8$	8.60	8.50	8.50	8.60	8.30	8.50	
$6 \times 50 \times 50mm$	7.95	7.90	7.80	7.70	7.80	7.55	$9.0 \times 5 \times 10$	8.60	8.50	8.50	8.60	8.30	8.50	
$6 \times 65 \times 65$	7.95	7.85	7.90	7.90	7.50	7.80	薄鋼板 (13 枚)							
$9 \times 75 \times 75$	8.30	8.80	8.20	9.00	8.10	8.50	米	55.5	56.0	55.0	57	57.0	58.5	
$9 \times 130 \times 130$	8.20	9.00	8.10	8.60	7.90	8.80	英	55.0	55.0	54.5	56	56.0	57.5	
$12 \times 130 \times 130$	8.80	8.60	8.70	8.80	8.50	8.50	八 幡	53.5	55	55	55	55	55.5	
$15 \times 150 \times 150$	8.80	8.60	8.70	8.80	8.50	8.50	鉞力板							
不等邊山形鋼							米	21.70	20.50	21.70	21.00	21.70	21.00	
$\frac{3}{8}'' \times 2'' \times 3''$	8.20	8.20	8.10	7.80	8.00	7.80	100	12.10	11.30	12.10	12.20	12.10	12.00	
$\frac{3}{8} \times 3 \times 4$	8.00	8.00	7.90	7.90	7.60	7.80	170	19.40	19.90	19.60	19.80	19.70	19.70	
$\frac{3}{8} \times 3\frac{1}{2} \times 5$	8.10	8.40	8.00	7.90	7.70	7.70	100	11.00	11.10	11.00	11.20	11.00	11.00	
$\frac{3}{8} \times 4 \times 6$	8.10	8.40	8.00	7.90	7.90	8.10	170	20.30	19.80	20.30	20.00	20.30	19.80	
$\frac{1}{2} \times 4 \times 6$	8.30	8.30	8.30	8.30	8.30	8.40	八 幡	100	11.00	10.70	11.00	11.25	11.10	11.00
線材							線材							
No. 5	87.00	84.50	86.00	82.00	86.00	81.00								

○昭和5年5月中 國 別 輸 入 數 量 表 (單位 噸)

品 種	英	佛	獨	白	澳	和	典	合	關	印	其他	計	本 年 計
條及竿鐵 (丸、角及平形にして 徑邊又は幅 15mm を 超えざるもの)	29	55	178	305	25	—	178	14	—	—	23	807	6,077
〃 (丸、角、平のもの其他)	246	1	704	175	38	—	23	43	3	—	98	1,331	16,446
〃 (テー形及アングル形)	1,041	—	967	103	—	—	—	24	—	—	—	2,135	14,986
〃 (其 他)	521	69	6,306	108	5	—	—	1,357	—	—	—	8,366	29,559
レ ー ル	—	—	258	—	—	—	—	958	—	—	—	1,216	6,969
フ イ ツ シ ュ ・ プ レ ー ト	—	—	4	—	—	—	—	67	—	—	—	71	591
ワイヤロープ (巻きたるものにして徑 5mm を超えざるもの)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,021
〃 (巻きたるもの其他)	155	119	7,414	—	54	105	160	2,100	—	—	—	10,107	36,549
鐵板 (金屬を鍍せざるものにして厚 0.7mm を超えざる鍍素鋼板)	273	—	220	—	—	—	5	281	—	—	—	779	4,669
〃 (金屬を鍍せざるものにして厚 0.7mm を超えざるもの其他)	3,492	—	1,600	149	—	—	—	639	—	—	—	5,930	19,809
〃 (金屬を鍍せざるものにして厚 3 mm を超えざるもの)	23	104	259	46	10	—	29	317	—	—	24	812	6,118
〃 (金屬を鍍せざるもの其他)	385	—	4,432	384	5	46	5	16	—	—	70	5,343	28,493
〃 (錫鍍したる)(葉鐵及葉鋼)	1,719	—	—	—	—	—	—	6,866	—	—	52	8,637	38,512
〃 (亞鉛鍍したるもの)	11	—	30	—	—	—	—	5	—	—	25	71	1,092
〃 (其他卑金屬を鍍したるもの)	51	—	103	75	—	—	5	65	—	—	—	299	927
鐵 線	11	—	23	8	5	—	15	107	—	—	—	169	949
リ ー ド ・ ワ イ ヤ ー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
鐵 リ ボ ン	78	—	266	—	—	—	62	13	—	—	—	419	2,563
帶 (籐 鐵)	736	551	824	1,487	—	—	—	—	6	—	—	3,604	18,689
パ ラ ゴ ン ・ ワ イ ヤ ー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	96
線 索	25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	25	275
撚 合 線	—	—	—	—	—	—	—	4	—	—	—	4	4
バーブド・ツイスト・ワイヤ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鐵 筒 及 管	114	8	660	31	—	—	—	1,250	—	—	5	2,068	17,615
特 殊 鋼 (稅表一)	76	—	1	—	119	—	15	3	10	—	7	231	1,134
〃 (稅表二)	11	—	—	—	18	—	6	—	—	—	—	35	196
鐵道車輛用車輪及車軸	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
鐵道車輛用タイヤ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
鐵道車輛用スプリング	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
合 計	8,997	907	24,250	2,871	279	151	503	14,179	19	—	304	52,460	253,348
フ エ ロ ・ マ ン ガ ニ ー ス	610	51	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,419
フエロシロコン及 シリコスピーゲルアイゼン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	661	30
其他の不可鍛成鐵合金	1	—	2	—	—	—	26	—	—	—	—	—	279
シ ー ト バ ー (ティンバーを含む)	—	2,273	3,385	703	812	—	—	2,243	—	—	—	29	35,979
インゴット、ブルーム、ピレット及 スラップ	—	—	312	—	2	—	63	14	—	—	—	9,416	4,782
ケツグスチール及バンプスチール	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	391	163
其他の塊及錠鐵	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	611	2,324	3,699	703	814	—	89	2,257	—	—	—	10,497	42,652
銑 鐵	457	—	203	—	—	—	20	20	4,584	21,927	4,176	31,387	205,365
屑 及 故 鐵	250	—	—	124	—	—	—	26,225	175	6,112	15,054	47,940	267,568

線材、薄板、鍍力板、輸入速報

(單位噸)

區分	上旬				中旬				下旬			
	神戸	大阪	横濱	計	神戸	大阪	横濱	計	神戸	阪大	横濱	計
	自6月28日 至7月8日	自6月28日 至7月8日	自6月28日 至7月7日	計	自7月9日 至7月18日	自7月9日 至7月18日	自7月8日 至7月17日	計	自7月19日 至7月28日	自7月18日 至7月27日	自7月18日 至7月27日	計
品名												
B.W.G.No.5	648	691	204	1,543	416	—	204	620	223	—	50	273
其 他	485	—	—	485	210	184	14	408	35	—	—	35
計	1,133	691	204	2,028	626	184	218	1,028	258	—	50	308
7月計	—	—	—	—	1,759	875	422	3,056	2,017	875	472	3,364
薄板 0.7mm以下	51	17	—	68	604	—	231	835	19	327	63	409
7月計	—	—	—	—	655	17	231	903	674	344	294	1,312
鍍力板	317	192	919	1,428	510	202	435	1,152	988	178	897	2,063
鍍力板 計	—	—	—	—	827	399	1,354	2,580	1,815	577	2,251	4,643

昭和5年9月渡定期先物契約數量表

(單位噸)

丸鋼				角鋼				平鋼				等邊山形鋼			
寸法	噸數	累計	計	寸法	噸數	累計	計	寸法	噸數	累計	計	寸法	噸數	累計	計
6mm	101	513		12mm	5	12		3 3/8"	—	373		40mm	120	398	
8	76	310		16	20	129		19mm	109	919		45	50	177	
9	3,900	20,049		19	5	110		22	103	812		50	25	507	
11	5	10		22	10	40		25	90	851		65	—	245	
12	—	687		25	—	112		32	62	705		75	5	240	
50	28	266		28	—	35		38	53	508		90	—	25	
55	12	254		32	20	202		44	32	250		100	—	81	
60	2	83		38	40	290		50	99	831		130	184	1,369	
65	10	205		44	7	141		55	—	15		150	383	2,492	
70	5	86		50	11	114		65	64	788		200	—	185	
75	13	146		65	—	71		75	33	664					
80	5	66		75	8	197		90	6	286					
90	25	133		90	—	88		100	—	199					
95	—	43		100	2	7									
100	3	86													
合計	4,185	22,937		合計	128	1,608		合計	651	7,201		合計	767	5,719	

不等邊山形鋼				溝形鋼				工形鋼				鋼板			
寸法	噸數	累計	計	寸法	噸數	累計	計	寸法	噸數	累計	計	寸法	噸數	累計	計
2 1/2" x 2"	—	48		5" x 2 1/2"	10	803		6" x 3"	—	20		1.6mm	743	4,435	
5 x 4	—	46		6 x 2 1/2"	—	439		6 x 5	—	40		2.3	97	1,049	
6 x 3 1/2	—	105		6 x 3	5	838		14 x 6	—	85		3.2	576	3,877	
6 x 4	—	276		7 x 3	10	294		16 x 6	—	80		4.5	27	432	
mm mm				7 x 3 1/2	3	381		18 x 7	30	317		6	17	237	
75 x 50	12	135		8 x 2 1/2"	—	65		20 x 7 1/2	20	325		8	—	61	
75 x 65	10	160		8 x 3	5	180		24 x 7 1/2	—	86		9	—	47	
90 x 75	—	51		8 x 3 1/2	28	266		mm mm	—	25		12	5	15	
100 x 75	—	47		mm mm	—	105		100 x 75	—	85					
125 x 75	—	129		75 x 40	—	105		125 x 75	—	30					
125 x 90	6	174		100 x 50	10	418		150 x 75	10	30					
150 x 90	—	90		230 x 80	—	356		150 x 125	5	5					
150 x 100	55	332		230 x 90	50	435		200 x 100	5	55					
				250 x 90	43	373		200 x 150	—	113					
				300 x 90	3	282		230 x 100	—	105					
				380 x 100	4	174		250 x 125	—	452					
								300 x 150	60	806					
								350 x 150	—	50					
								400 x 150	35	149					

	定期	先物	合計	累計
條鋼	—	6,152	6,152	47,295
鋼板	—	1,465	1,465	10,153
合計	—	7,617	7,617	57,448
累計	11,003	46,445	57,448	

合計 83 1,593 合計 172 5,409 合計 165 2,828 合計 1,465 10,153

備考 累計は本年四月渡よりとす

○昭和5年6月中神戸、大阪、横濱三港輸入鋼材品種寸法別數量

(其一)(單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
棒鋼ノ部		2½	2	造船材料		球山形鋼		19	9	鍍力板	
丸	鋼	7	6	4	1	8"×3½	1	20	1	100lbs	878
1/4"	3	16mm	31	計	1	計	1	22	8	170	72
3/8	1	19	33	平鋼計	483	造船材料		1mm	1	60sheets	34
1/2	7	22	26	半圓鋼		5½×3	2	1.6	2	70	4
5/8	6	計	182	計	12	6"×3"	2	1.85	2	80	19
7/8	1	丸鋼計	718	六角鋼		7×3	1	2.2	2	90	19
1/16	2	角	鋼	計	3	7×3½	12	2.4	3	100	14
3/4	25	3/8"	12	八角鋼		9×4	1	計	641	mixed	125
25/32	1	7/16	5	計	28	工形鋼		造船材料		Oilsized	918
15/16	2	1/2	3	其他の棒鋼		8"×4"	21	15/16"	5	others	862
1	10	9/16	16	計	13	8×6	10	1	5	鍍力計	2,945
1 1/16	2	5/8	15	棒鋼計	1,358	12×5	45	1/8	1	鋼板計	6,985
1 1/4	22	3/4	9	型鋼の部		15×5½	7	5mm	35	軌條及附屬品の部	
1 3/8	3	7/8	2	等邊山形鋼		15×6	14	6	23	軌	條
1 5/8	3	1	7	6"	20	溝形鋼		6.5	12	30lbs	243
1 1/2	8	1 1/4	15	計	20	5	25	7	14	25	39
1 3/16	4	1 1/2	5	造船材料		溝形計	302	7.5	5	其他	6
2	35	1 3/4	4	2	3	T形鋼		8	21	軌條計	288
2 3/4	19	2	3	3 1/2	3	1'×1'	5	8.5	9	繼目板	
2 1/4	4	2 1/2	1	4	3	2×2	24	9.5	3	30lbs用	9
2 11/32	20	4	3	5	7	3 1/2"×2 1/2"	22	10.5	4	25	1
2 13/32	9	5	1	6	8	6×3 1/2	26	11	40	繼目板計	10
2 15/32	26	平	鋼	7	35	15×4	241	12.5	2	軌附合計	298
2 1/2	11	3/8"	24	等邊山形		5	25	13	17	線材の部	
2 3/4	10	1/2	48	計	55	溝形計	302	16	11	線材	
2 7/8	5	5/8	134	不等邊山形鋼		T形計	72	17.5	2	5mm	1,089
3	19	3/4	64	4'×3 1/4	30	1'×1 1/2	24	計	212	B.W.G.	
3 1/4	13	7/8	15	mm mm	20	2×2 1/2	22	0.7mm	853	No. 6	347
3 1/2	17	1	26	計	70	3 1/2"×2 1/2"	21	(鋼板0.7mm以下)		" 5	4,241
3 3/4	12	1 1/4	13	造船材料		5×3 1/2	21	6 sheets	9	" 3	82
4	13	1 1/2	15	2 1/2	3	4	3	7"	7	" 2	32
4 1/4	30	1 3/4	5	3 1/2	2	5	7	8"	31	" 1	22
4 1/2	21	1 7/8	1	4	3	6	8	9"	37	" 00	155
4 5/8	5	2	53	5	7	パイプシ	ート	10"	353	線材合計	5,968
4 3/4	1	2 1/4	6	6	8	計	1,847	11"	69	其他の鋼材の部	
5	22	2 1/2	10	7	35	型鋼計	2,489	12"	27	特殊鋼	
5 1/16	6	2 3/4	1	8	55	條鋼合計	3,847	13"	705	丸鋼	215
5 1/4	11	3	4	不等邊山形		鋼板の部		B.W.G.	1,243	角鋼	40
5 1/2	13	3 1/2	3	4'×3 1/4	30	鋼板(0.7mm超)		No. 30	27	平鋼	67
6	18	3 3/8	5	mm mm	20	1/16"	253	31		鋼板	14
6 1/2	10	3 1/2	3	計	70	3/32	87	7"	7	其他	14
7	10	3 3/4	6	造船材料		7/8	41	8"	31	計	350
7 1/2	9	4	8	2 1/2"×2 1/2"	1	9"	37	9"	353	外	輪
8	11	4 1/4	1	3×2 1/2	1	10"	353	11"	69	計	31
22mm	20	4 1/2	2	3 1/2×3	3	12"	27	12"	27	其他鋼材計	381
44	4	4 3/4	1	3 1/2×2 1/2	2	13"	705	13"	705		
45	5	5	10	4×3	12	14"	54	14"	4		
47	5	5 1/2	1	5×3	5	15"	9	15"	1		
計	536	5 3/8	2	5 1/2×3	1	16"	4	16"	1		
(造船材料)		5 7/8	2	7×3 1/2	2	17"	1	17"	1		
15/32	1	6	6	計	27	18"	1	18"	1		
1 1/2	5	26mm	2	不等邊山		電氣鐵板		電氣鐵板			
3/4	1	35	3	計	97	0.014"	435	0.014"	435		
2 13/32	55	95	10			0.017	61	0.017	61		
2 15/32	22	150	2			0.35mm	62	0.35mm	62		
		計	482			0.5	50	0.5	50		
						1	10	1	10		
						合計	618	合計	618		
						縞鋼板		縞鋼板			
						3/16"	20	3/16"	20		
						7/4	25	7/4	25		
						3/16	5	3/16	5		
						縞板計	61	縞板計	61		

(昭和5年6月中)神戸、大阪、横濱三港輸入鋼材品種寸法別數量表 (其二) (單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
鋼管ノ部		3	203	9½	3	63.5	2	鋼管計	1,586	鋼片、鋼塊	
鋼管		3¾	17	10	2	70	65			シート	3,276
		3½	42	10½	3	73	20	インコ		1	
		4	150	12	61	76	11	ット			
¼"	5	5	13	12½	4	76.5	7	ビレット		591	
⅜"	5	5⅞	3	19.3mm	2	82.5	20	フェロマン		244	
½"	27	5½	2	25.3	3	89	2	ガニイス其他			
¾"	87	6	49	32	2	102	14	ケツグ		36	
1	197	6½	14	33	5	150	16	スチール			
1¼	85	7	21	39½	7	Pipefitt	21				
1½	37	7½	9	44.5	9	ing					
2	83	8	59	46	5	Joint	9				
2½	38	8½	51	51	8	Others	19	鋼管合計	19,065		
2¾	3	8⅝	59	60	7						

昭和5年4月民間棒鋼生産高 (單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
丸鋼		1¼"	749	2⅝	93	角鋼		3	24	3¾	24
		1⅝	126	2¾	6			3½	16	4	167
¼"	416	1½	784	3	27	¾"	37	其他	23	4½	20
⅝"	1,209	1⅜	154	其他	451	⅞"	3	計	993	5	15
⅜"	997	1¾	390			1⅞"	4	平鋼		6"	29
½"	3,073	1⅝	115			⅞"	751			其他	44
⅝"	3,424	2	96			1	33			計	715
¾"	4,452	2⅝	1			1½	9	2"	103		
⅞"	3,127	2¾	36			1¾	18	2½	148		
1	3,172	2⅝	1			2	67	3	126		
1⅝	793	2½	9	計	23,701	2⅝"	8	3½	39	總計	25,409

昭和5年5月民間棒鋼生産高表 (單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
丸鋼		1	2,980	2½	110	角鋼		平鋼		2½	171
		1⅝	419	2¾	6					3	90
¼"	574	1¾	550	3	13	⅞"	17	⅞"	1	3½	9
⅝"	312	1⅜	199	3¼	4	⅝"	620	¾"	4	3⅝	20
⅜"	622	1½	613	3½	10	1	37	⅞"	6	4	127
½"	10	1⅝	161	3¾	20	1⅞"	4	⅞"	3	其他	5
¾"	3,190	1¾	791	4	4	2	79	1	21	計	763
⅝"	32	1⅝	28	其他	515	2½	18	1⅝	3		
⅞"	2,592	2	65			2⅝	37	1¾	6		
1	19	2⅝	8			3	27	1½	20		
1¼	3,529	2⅞	9	計	20,521	3½	13	1¾	37		
1½	3,127	2⅝	9			其他	4	2	240	總計	22,140
						計	856				

○昭和5年月6中棒鋼寸法別揚地別引渡高表 (單位噸)

區分 寸法	丸 鋼									合計	區分 寸法	丸 鋼									合計
	民間向普通鋼				官廳向及規格品並特殊鋼							民間向普通鋼				官廳向及規格品並特殊鋼					
	阪神揚	京濱揚	其他	計	阪神揚	京濱揚	其他	計	合計			阪神揚	京濱揚	其他	計	合計					
6mm	—	10	—	10	—	—	1	1	11	130	1	2	—	3	6	—	—	6	9		
8	—	35	—	35	—	—	2	2	37	140	1	1	—	2	1	1	4	6	8		
9	1,099	3,612	661	—	—	4	—	4	5,376	150	1	2	—	3	3	1	—	4	7		
9.5	—	—	—	5,372	—	1	2	3	3	180	6	4	—	10	22	—	5	27	37		
10	—	—	—	—	—	1	—	1	1	200	3	4	—	7	—	—	—	—	7		
10.5	—	—	—	—	—	3	—	3	3	丸鋼計 1,310 3,682 716 5,703 187 45 287 519 6,227											
12	12	2	50	64	—	2	4	6	70	角 鋼											
13	—	—	—	—	4	—	—	4	4	12mm											
14	—	—	—	—	1	—	—	1	1	16	—	—	5	5	—	—	—	—	5		
15	—	—	—	—	13	—	3	16	16	22	—	—	5	5	—	—	—	—	5		
16	—	—	—	—	—	—	7	7	7	25	—	—	5	5	—	—	3	3	8		
18	—	—	—	—	11	—	—	11	11	28	—	—	5	5	—	—	—	—	5		
19	—	—	—	—	3	—	11	14	14	32	—	—	5	5	—	—	—	—	5		
20	—	—	—	—	1	—	—	1	1	36	1	—	—	1	—	—	—	—	1		
21	—	—	—	—	1	—	—	1	1	33	—	10	—	10	—	—	3	3	13		
22	—	—	—	—	9	—	10	19	19	44	—	—	5	5	—	—	1	1	6		
24	—	—	—	—	3	—	1	4	4	46	2	—	—	2	—	—	—	—	2		
25	—	—	—	—	—	—	23	23	23	50	3	5	—	8	—	—	4	4	12		
26	—	—	—	—	—	—	1	1	1	60	1	—	—	1	—	—	—	—	1		
28	—	—	—	—	4	—	—	4	4	65	2	—	14	16	—	—	—	—	16		
30	—	—	—	—	1	—	2	3	3	70	1	—	—	1	—	—	—	—	1		
31	—	—	—	—	—	—	1	1	1	75	18	—	—	18	—	—	22	22	40		
32	—	—	—	—	2	—	37	39	39	80	1	—	—	1	—	—	—	—	1		
34	—	—	—	—	3	—	—	3	3	90	16	—	30	46	—	6	1	7	53		
35	—	—	—	—	4	—	—	4	4	100	11	—	—	11	—	—	3	3	14		
38	—	—	—	—	—	—	25	25	25	130	—	—	—	—	—	—	5	5	5		
40	—	—	—	—	—	1	11	12	12	150	—	—	—	—	—	—	4	4	4		
42	—	—	—	—	—	—	7	7	7	角鋼計 56 35 59 150 — 6 46 52 202											
44	—	—	—	—	—	—	16	16	16	平 鋼											
48	—	—	—	—	2	—	—	2	2	3/4"	15	20	2	37	—	—	—	—	37		
50	1	—	—	1	9	12	49	70	72	7/8	20	—	—	20	—	—	—	—	20		
55	13	—	—	13	13	—	7	20	33	1	30	30	11	71	—	—	1	1	72		
60	26	—	—	26	23	—	11	14	40	1 1/4	20	30	25	75	—	—	1	1	76		
65	23	—	—	23	23	2	14	39	62	1 1/2	16	9	10	35	—	—	2	2	37		
70	24	—	—	24	—	—	6	6	30	1 3/4	—	5	—	5	—	—	—	—	5		
75	15	—	5	20	3	9	4	16	36	2	43	55	10	108	—	—	7	7	115		
80	11	—	—	11	—	—	—	—	11	2 1/8	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
85	1	—	—	1	—	—	12	12	13	2 1/2	72	39	23	134	—	—	1	1	135		
90	21	—	—	21	—	—	4	4	25	3	8	10	—	23	—	—	5	5	28		
95	35	—	—	35	—	—	—	—	35	3 1/2	2	25	10	37	—	—	2	2	39		
100	21	—	—	21	14	6	4	24	45	3 3/8	—	10	—	10	—	—	—	—	10		
110	—	—	—	—	2	1	3	6	6	4	56	9	—	65	—	—	14	14	79		
115	1	1	—	2	10	—	—	10	12	5	7	—	—	7	—	—	—	—	7		
120	—	—	—	—	7	—	—	7	7	平鋼計 289 242 96 627 — — 33 33 660											
125	2	2	—	4	9	1	—	10	14	總計 1,655 2,959 871 6,485 187 51 366 604 7,089											

昭和5年6月當所製品揚地別發送高 (單位噸)

品名	區分	揚 地 別												合 計	
		阪神地方	京濱地方	當所渡	伊勢東海地方	山陰北陸地方	內海沿岸地方	海沿四國地方	奧羽地方	關門九州地方	北海道樺太地方	滿鮮關東地方	支那		臺灣
鋼材	官廳	8,023	3,402	105	8	23	341	193	295	8,348	145	—	829	—	21,717
	民間	16,083	11,839	4,718	935	—	—	248	437	576	1,857	—	—	—	36,743
鋼片及鋼塊	官廳	206	424	634	—	—	—	—	627	—	—	2	—	—	5,848
	民間	50	266	11,193	105	—	—	—	681	—	—	—	—	—	17,829
合 計		24,362	15,991	16,650	1,038	23	1,649	446	10,161	8,924	2,004	—	829	—	82,137

○昭和5年6月中當所品種寸法別生産高

(單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
棒鋼の部		平鋼		6×2½	25	4.5	2,103	0.066	71	軌附合計 31,974	
7mm	6	19mm	619	6×3	973	4.8	9	60lbs	21	線材の部	
8	162	22	557	7×3	39	5	30	計 15,414		線材	
9	5,273	25	305	7×3½	126	5.5	2	鋼板計 17,849		5.5mm	3,397
10	1	32	89	8×2½	52	6	1,532	鉾力板		7	107
11	11	38	563	8×3½	151	6.4	19	B.W.G. No. 33		計 3,504	
12	85	44	794	計 3,177		6.5	2	31	783	製釘材	
14	8	50	1,368	工形鋼		7	58	30	715	5.5mm	3,721
15	6	55	8	mm mm		8	487	29	238	計 3,721	
16	9	65	1,007	150×75	84	9	1,666	計 1,787		線材及製釘材合計 7,225	
18	15	75	1,100	200×150	263	9.5	8	綯鋼板		其他鋼材の部	
19	6	90	991	300×150	870	10	321	4.5mm	13	車軸	176
21	6	100	777	350×150	4	11	394	6	204	外輪	343
22	2	3½"	831	400×150	241	12	1,234	7	16	ボルトナツ	48
25	5	計 9,009		計 1,462		12.5	1	8	19	座金	2
28	1	六角鋼		Z形鋼		13	48	9	7	リベット	35
30	3	1.386"	4	mm mm mm		14	21	11	1	ナツト	4
32	3	計 4		100×50×40	58	15	51	12	2	普通鋼線	29
36	13	火床用平鋼		計 58		16	280	¼"	1	特殊鋼線	81
38	13	mm mm mm		型鋼計 10,105		17	270	ユニバーサル平鋼		普通鋼鍛品	5
40	5	5×13×90	10	條鋼合計 29,407		19	14	32.7mm	2	成殊鋼鍛品	76
44	8	4×10×70	4	鋼板の部		19.05	125	計 2		成殊鋼鍛品	1
55	165	計 13		0.7mm以下鋼板		20	87	計 446		其他鋼材合計	800
60	132	棒鋼計 19,302		B.W.G. No. 33		22	6	碓素鋼板		製材總計 89,753	
65	230	型鋼の部		30	1,184	24	6	0.35mm	360	鉄	
70	111	等邊山形鋼		29	26	26	17	0.43	86	本所	47,303
75	242	25mm	11	23	57	29	5	計 446		戸洞	17,869
80	25	35	7	sheets		30	7	鋼板合計 20,347		鐵	
85	11	40	120	13	923	31	64	軌條及附屬品の部		計	67,479
90	124	50	781	7	46	32	6	軌條		合金鐵	
95	54	65	34	0.7mm	1	33	62	6k	91	フェロマンガ	57
100	124	75	185	計 2,435		35	6	8	728	フェロシリ	25
115	108	90	96	0.7mm超鋼板		36	12	9	1,118	計 82	
120	60	100	71	0.8mm	2	37	58	12	469	鋼塊	
131	9	150	2,900	1	40	38	49	22	1,119	普通鋼塊	115,835
丸鋼計 7,136		計 4,205		1.2	61	40	10	30	3,725	電爐鋼塊	1,249
角鋼		不等邊山形鋼		1.5	135	44	1	37	2,956	坩堝鋼塊	13
12mm	247	mm mm		1.6	1,493	45	2	50	20,166	鑄造鋼塊	1,880
14	114	65×50	65	1.8	2	46	10	計 30,372		計 118,977	
16	349	90×60	18	1.85	410	47	10	繼目板		鋼片	
19	268	90×75	331	2	39	48	1	37k用	1,141	內部向	91,110
38	75	100×75	392	2.2	26	49	2	40	337	外部向	4,470
44	137	125×75	91	2.3	588	50	10	計 1,478		計 95,580	
45	2	2½"×2"	56	2.5	73	51	7	其他附屬品		シートバー	
46	4	4×3½	175	2.6	5	52	1	スパイキ		内部向 5,247	
50	343	5×4	58	2.9	2	53	1	トラックボ-		外部向 5,247	
60	11	6×3½	17	3	17	54	1	ルトナツト		計 124	
65	252	計 1,203		3.2	2,512	55	1	計 124			
70	5	溝形鋼		3.5	12	56	1				
75	423	mm mm		3.6	8	57	1				
80	12	100×50	814	4	72	58	1				
85	91	250×90	101			59	1				
90	115	300×90	437			60	1				
100	573	350×100	314			61	1				
120	23	5"×2½	145			62	1				
130	91					63	1				
150	61					64	1				
170	35					65	1				
角鋼計 3,140						66	1				

昭和5年6月契約高

(單位噸)

品種\區分	官廳小計		民間小計		5月中合計			本年度累計			
	噸數	金額	噸數	金額	噸數	金額	噸當	噸數	金額	噸當	
大中小鋼	條	199	20,389	2,387	196,664	2,586	217,053	83.93	8,920	764,239	85.68
	條	183	23,137	534	43,260	717	66,397	92.60	4,463	450,058	100.84
	板	60	7,326	5,195	382,827	5,255	390,153	74.24	17,812	1,332,430	74.81
	板	973	140,992	7,885	676,749	8,858	817,741	92.32	26,787	2,474,719	92.39
重軌條及附屬品		146	16,110	5,032	485,327	5,178	501,437	96.84	14,448	1,395,772	96.67
	輕軌條及附屬品	334	38,779	2,259	185,259	2,593	224,038	86.40	5,541	534,196	96.41
線	1	140	7,345	585,995	7,346	586,035	79.78	19,587	1,586,554	81.00	
黑板、硅素鋼板、 鉍力板	—	—	2,340	504,969	2,340	504,969	215.80	8,000	1,882,521	218.90	
車軸外輪鍛成品	—	—	136	21,678	136	21,678	159.40	898	153,845	171.32	
工具鋼、特殊鋼	—	—	1	1,808	1	1,808	1,808.00	51	18,339	359.59	
其他鋼材	24	7,888	—	—	24	7,888	328.67	46	11,727	254.93	
鋼材小計	1,920	254,761	33,114	3,074,436	35,034	3,339,197	95.01	107,143	10,604,400	98.97	
鋼片、鋼塊、 シート、パイ	—	—	6,800	419,422	6,800	419,422	61.68	14,722	934,877	63.50	
以上計	1,920	254,761	39,914	3,503,858	41,834	3,758,619	89.85	121,865	11,539,277	94.69	
短尺及屑鋼	73	3,838	3,851	236,068	3,924	239,906	61.14	11,115	672,917	60.54	
以上計	1,993	258,599	43,765	3,739,926	45,758	3,998,525	87.38	132,980	12,212,194	91.83	
副製		40,038		177,859		217,897			1,126,320		

昭和5年6月中三港鋼材輸入數量表

(單位噸)

區分\品種	神戸	大阪	横濱	6月計	前月計	本年累計	前年同期累計
丸角鋼	240	377	101	718	1,161	14,228	48,668
平鋼	91	5	5	101	157	1,616	3,448
等山	218	18	249	485	394	6,559	8,584
不溝工	39	—	18	57	454	6,532	11,992
等山形	25	—	72	97	555	4,213	2,248
溝工	240	36	25	301	410	3,897	4,403
鋼板(0.7mm超)	—	21	75	96	706	7,574	12,163
”(0.7mm以下)	298	141	420	859	2,874	29,802	18,796
鉍力板	1,733	267	509	2,509	5,978	23,539	45,494
軌條	1,087	325	1,535	2,947	6,396	31,529	31,883
線	6	—	282	288	486	6,649	16,973
シート、パイ	3,826	864	1,277	5,967	8,555	38,611	82,636
鋼其他	1,053	344	450	1,847	5,373	17,474	14,106
計	536	200	552	1,588	1,469	14,942	27,159
其	361	13	846	1,220	2,509	13,907	17,403
計	9,753	2,611	6,716	19,080	37,477	221,072	345,956
硫磺	19,880	177	—	—	13,477	—	—
炭酸	23	—	—	—	13	—	—
ナフサ	182	—	—	—	63	—	—
クレゾール	26	—	—	—	25	—	—

5、6月定期先物積殘數量高

(單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	合計	備考
等邊山形鋼		不等邊山形鋼		溝形鋼		工形鋼			
mm mm		mm mm		6"×3"	—	mm mm			
130×130	—	75×50	—	7×3½	—	125×75	—		
		75×65	—	8×3	7	150×75	—		
		90×75	—			200×150	2		
		100×75	—			230×100	17		
		125×75	—			250×125	10		
						350×150	33		
						24'×7½	16		
計	—	計	—	計	7	計	78	85	